



主催：東松島市
地方創生・SDGs推進室

SDGs未来都市
東松島市

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



11/20(日)
10:00~15:00

SDGs 産学官民連携環境イベント

会場 東松島市
コミュニティセンター

環境のことを知ろう!学ぼう!

17団体参加決定!!

環境に関するワークショップ開催 (一部有料)

小学生描いた環境絵日記全点を展示

フードライブを実施!
食べ物を持参願います。

SDGsカードゲーム事前申込はこちら▶

こどもスタンプラリー!!

達成者に豪華特典あり!

楽天イーグルスサコッシュ
お子様限定 ※限定300!!

< ご来場いただく皆様へお願い >

○風邪の症状が少しでもある場合は、入場をお控えください。○イベントでは、距離の確保や飛沫感染防止策等を実施いたします。○ご来場いただく場合は、マスクの着用及び咳エチケット・入場時の検温・適宜手指のアルコール消毒等にご協力をお願いいたします。○熱が37.5度以上ある方は、入場できません。○館内では、密にならないよう、人数制限を行います。○必要に応じて、来場者の連絡先を保健所等の公的機関に提供することがあります。



宮城県

みやぎアップグレードリサイクルコンソーシアムの紹介

宮城県では持続可能な資源循環社会を目指し、みやぎアップグレードリサイクルコンソーシアムの活動を行っています。その取組みとして、本日開催の「復興感謝 東松島市産業祭」「東松島市観光と物産のPR会」ではバイオプラスチック(レジーム ST®)が使われます。昨年度と同イベントで使用・回収したお皿やどんぶりからリサイクルする様子を紹介します。

株式会社 コバヤシ

バイオプラスチックを使って工作しよう!

果物やお菓子のトレーとして使われているバイオプラスチックをご存じですか?コバヤシが宮城県大和町の工場で製造する、トウモロコシのでんぷんを使った地球にやさしいバイオプラスチック「レジームST」を紹介します。みやぎアップグレードリサイクルコンソーシアムの一員である私たちと一緒に、バイオプラスチックの特徴を学び、使い方について考えましょう!そしてバイオプラスチックを使って工作しましょう!



東北大学、芝浦工業大学、株式会社 青南商事

持続可能な資源循環

東北大学・芝浦工業大学は、SDGsを実現するために、株式会社青南商事のご協力を得てプラスチック識別装置を開発しております。また、東松島市内の小学校で「廃プラ」をテーマに、産学官連携のSDGs出前授業を行っております。是非、共同研究の成果と出前授業の様子を見に来てください。



社団法人 東松島市社会福祉協議会

「もったいない」を「ありがとう」へ
～食品提供を集めます～「フードドライブ事業」

フードドライブは、買い過ぎてしまったもの、誰かからもらって食べ切れないものなど、家庭で余った食料を寄付する取組みで、SDGsにも大きく貢献。さらには食品ロスを減らすだけでなく、頂いた食品は、生活に困った方への食料支援にも繋がる支援であるため、貧困、飢餓ゼロなどの社会課題にも貢献する事業です。広く市民へご理解・ご協力を得て広めていきたいです。 ※当日は食品回収ボックスを設置致します。



一般社団法人 東松島みらいとし機構

持続可能な玉入れ対決

HOPE は地域で作られた再生可能エネルギーを市の施設や事業者へ供給し、エネルギーの地産地消を推進しています。エネルギー(電気)がどのように作られているか、体を動かしながら勉強しよう。玉入れ対決でエネルギーボールをどれだけ入れられるか競争!そのポイントの分だけ竹灯籠を灯します。多くの竹灯籠を灯せるよう頑張りましょう!暗闇に輝く灯籠を眺めてゆったりとした時間が味わえます。親子での参加大歓迎!



あおい地区会 あおい農園産物直売所

今年も、あおい農園登録者の方々が、「さつまいも(紅あずま)」を丁寧に育て、たくさん収穫することができました。そのさつまいもを使って、あおい地区会が「大学いも」に料理し、300円/パックで各々販売します。あおい地区に住んでいる方々が、育て、料理し、販売する自慢の大学いもをぜひご賞味ください。



東松島市地域おこし協力隊（上野智央、高橋奈々美隊員） 海洋ゴミでワークショップーオリジナルプレート作り

「海洋ゴミを使ったワークショップ」では、“漂流資源に目を向けよう！”をテーマに東松島の海洋ゴミや漂流したものを再利用して、自分だけのオリジナルプレートや壁掛けフックを作ってみよう！



東松島市地域おこし協力隊（保坂俊彦隊員）

サンドアート

令和3年より地域おこし協力隊として活動中。先日東松島市で開催された「サンドアートジャパンカップ」でも優勝しました！今年のイベントでも「SDGs×ブルーインパルス×子ども」をテーマに砂像を制作します！是非会場にお越しください。



東北大学・東京都市大学

美食地政学講座

いま、気候変動や黒潮大蛇行の影響で、海の環境が大きく変わっています。気温の上昇や大雨で野菜も影響を受けています。しかし食文化で馴染みがないものや、現代の流通や製造過程に不向きな食資源がたくさん廃棄されています。海の環境を学びながら『おさかなカレンダー』を作ろう！



日産自動車株式会社

日産わくわくエコスクール&電気自動車展示

日産わくわくエコスクールは、地球環境問題と日産の環境技術への取組を紹介し、モデルカー実験を通して電気自動車の仕組みを楽しく学べる体験教室です。自分で発電した電気でもデルカーを走らせよう。また、産業祭メイン会場で電気自動車の展示を行っています。



ネットトヨタ仙台株式会社、トヨタホームとうほく株式会社、トヨタモビリティパーツ株式会社

『トヨタの給電』体験

トヨタでは、SDGs 実現に向けて、地域課題の解決の取り組みを持続可能にするために、トヨタの持つ技術やノウハウの活用が大切と考えています。今回、防災時の備えとして『給電可能な車』クルマからマイホームに電気を共有できる『クルマde 給電』『車中泊できるグッズ』の展示を行っています。



損害保険ジャパン株式会社

ポリ袋でポンチョをつくろう

損保ジャパンは、普段から「安心」をお届けするために、いざというときに大切な人を守るように、2016年から防災教育プロジェクトとして、ジャパングプロジェクトを全国展開しています。2011年東日本大震災の際に、保険金支払い業務を行っていた社員の「災害が起きる前から、お客さまに安心・安全・健康を提供したい。」という声からうまれました。

今回のメニュー『ポリ袋でポンチョをつくろう』は、避難グッズとして必要なポンチョをポリ袋で作りかたを体験いただけます。



SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

産学官民連携環境イベント

環境のことを知ろう！学ぼう！

花王グループカスタマーマーケティング株式会社

花王てらい教室

SDGs の6番は「安全な水とトイレを世界中に」。石けんを使って正しく手を洗うことができれば、年間100万人もの子どもの命を守ることができると言われています。自分の体を病気から守る、最もシンプルな方法のひとつが、石けんを使った手洗いです。花王の歴史は石けんから始まりました。手洗いの大切さと正しい手洗いの方法を楽しく学びます。

アサヒグループジャパン株式会社

「森のタンブラー」と「麦わらストロー」で作って学ぶSDGs

アサヒグループでは気候変動やプラスチック問題への対応、水資源の保全など様々な環境活動を行っています。

麦の茎からつくる「麦わらストローづくり」や「森のタンブラー」へのお絵描きを通じて、プラスチック問題やSDGsについて一緒に学びましょう。

※「森のタンブラー」：原料の55%以上が地域の間伐材や未使用資源を活用したエコタンブラー※小学生が対象、参加費一人1,000円



株式会社ポプラ社・東京農業大学松林ゼミ

東松島市から世界の自然を考える

「ポプラいきもの調査隊 in 東松島」

ポプラ社では、東京農業大学の松林尚志教授（東松島市出身）の協力のもと、赤井小4年生と矢本西小5年生を対象とした特別授業「ポプラいきもの調査隊 in 東松島」を10月に実施しました。身近な自然から世界の自然の大切さを考えるために、子どもたちと滝山公園でのフィールドワークを行っており、今回は子どもたちが作成した「いきもの調査シート」を掲示します。ポプラ社による「環境」や「いきもの」などをテーマにした読書スペースも！



野蒜塾

高校生と見る野蒜海岸・洲崎湿地の水辺環境

～次世代につなぐ～

野蒜塾では、仙台湾や松島湾周辺の地形の成り立ちと地名、歴史とくらし、水環境と生態系、環境・防災教育や地域づくりなどに貢献することを目的に、東日本大震災前後を比較探究する研究を、次世代を担う高校生などと共に行っています。震災後の復興創生時に持ち込まれた外来植物や、野蒜海岸に打ち上げられる生き物たちの物質循環と海浜植物、洲崎湿地への水鳥飛来と水質汚濁そして植物の浄化作用などに取り組んでいます。

ダイドードリンコ株式会社

楽しく学ぼうSDGsカードゲーム体験会

「ゲット・ザ・ポイント」というボードやカードを使った体験型SDGsゲームを開催します。ゲームを開催する認定ファシリテーター資格者監修のもと、大人から子供まで全ての方がSDGsについて楽しみながら学べる内容となっております。ゲームを通じて持続可能な社会を作っていくために必要な姿勢や考え方を体験してみませんか？